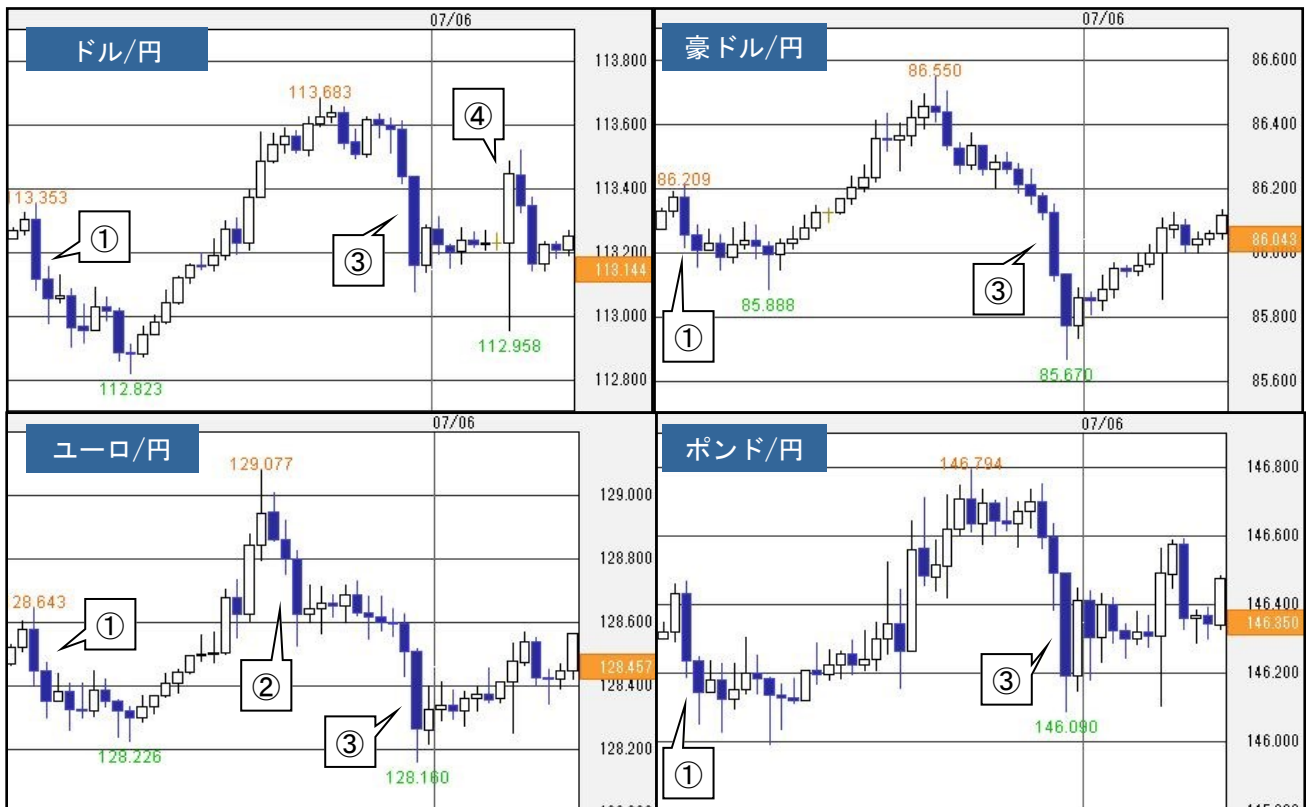


7月6日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

米雇用統計への期待が高まるか

5日(水)の為替相場



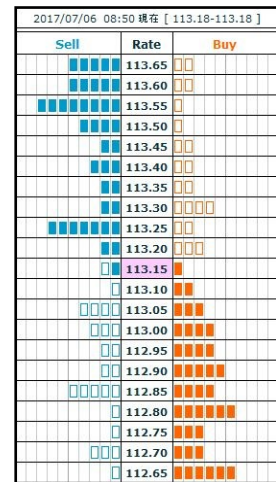
期間：5日(水)午前6時10分～6日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 昨日の北朝鮮によるミサイル発射をめぐる米・朝の声明が発表されると円買いの流れが強まった。ティラーソン米 국무長官は「北朝鮮による大陸間弾道ミサイル(ICBM)発射は同国による核の脅威の新たな高まりを示す」との見方を示し「世界的な行動が必要だ」と訴えた。一方、金正恩朝鮮労働党委員長は、実験の成功は核爆弾や水爆、ICBMを含む北朝鮮の戦略的能力の確立を示すもので、米政府が北朝鮮に対する敵視政策をやめない限り、これら兵器の廃棄交渉に応じるつもりはないと述べた。
- ② 欧州株が小高く推移し、独仏などの国債利回りが上昇する中、ユーロ/円が1年5カ月ぶりの129円台を示現。ただ、クーレ欧州中銀(ECB)理事が「メンバーは政策の変更を議論していない」と述べた事が伝わると、ECBの早期緩和縮小への期待が萎み、一時128.50円台まで反落するなど伸び悩んだ。
- ③ NY原油先物が45ドル台に下落し、小じっかりで始まったNYダウ平均が下落に転じると円買いが活発化。米5月製造業受注指数が前月比-0.8%と市場予想(-0.5%)を下回った事もドル/円の重しとなった。
- ④ 米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録で、「メンバーのバランスシート縮小開始時期に関する見解はまちまち」とされた事を受けてドル売りに傾く場面もあったが、「当局者の大半、足元のインフレ軟化は特殊要因によるものでトレンドにほぼ影響しないとの見方」とされると値を戻すなど、ドル/円は神経質に反応。議事録では、そのほかにも「当局者数名、株価の水準が高いことを指摘」「利上げ後も金融が引き締まらないことの原因を議論」などとする見解が示された。

5日(水)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20081.63 (△49.28)	5763.252 (▼20.566)	3207.134 (△24.330)	7367.60 (△10.37)	12453.68 (△16.55)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21478.17 (▼1.10)	0.0920% (△0.0110)	2.630% (△0.008%)	1.260% (△0.013)	0.470% (▼0.005)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.4022% (▼0.0079)	2.3232% (▼0.0267)	45.13 (▼1.94)	1221.70 (△2.50)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.600-113.800	127.600-129.200	85.500-86.600	145.500-147.200

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、東京市場で112.80円台まで下押した後に約1カ月半ぶり高値となる113.60円台まで上昇するも、113円台前半に押し戻されて引けた。上下にヒゲの長い十字線を付けており、高値圏で強弱感が交錯している様子が窺える。本日は米国で複数の重要な経済指標の発表が予定されている。事前予想では6月ADP全国雇用者数が18.5万人増、新規失業保険申請件数は24.3万件、6月ISM非製造業景況指数は56.5となっている。予想を上回る結果が多ければ明日の6月雇用統計への期待が高まって昨日高値突破が試される公算が大きくなる反面、下回る結果が多ければ昨日安値更新を目指して下押し事も考えられる。いずれにせよ、本日は攻防の分岐点に位置している事を意識しながら動く必要がありそうだ。

執筆者：川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/6(木)	10:30	○	(豪) 5月貿易収支	+5.55億AUD	+10.00億AUD
	15:00		(独) 5月製造業受注(前月比)	-2.1%	+1.9%
	16:45		(米) ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	—	—
	20:30		(ユーロ圏) ECB議事録	—	—
	21:15	◎	(米) 6月ADP全国雇用者数	+25.3万人	+18.5万人
	21:30	○	(米) 5月貿易収支	-476.0億USD	-463.0億USD
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	24.4万件	24.3万件
	23:00	◎	(米) 6月ISM非製造業景況指数	56.9	56.5
	23:00	○	(米) パウエルFRB理事、講演	—	—
	24:00	○	(米) EIA週間原油在庫統計	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。